

「令和3年度 全国学力・学習状況調査」の結果

教科	本校平均点	県平均点	全国平均点
国語	52	66	64.7
算数	50	70	70.2

5月に6年生対象に実施された令和3年度全国学力・学習状況調査の結果は、国語・算数の2教科共に、全国・県平均を下回りました。

また、全教科とも「知識」よりも「活用」の得点が低い結果でした。

「実態を分析した学習指導の実践」

全国学力・学習状況調査の結果分析をもとに、学年の課題を解決に向けた学習指導を組織的に実践することが不可欠だと考えます。

上記内容を受け、下記の共通課題の解決に向けた取組を実践します。

共通課題

- ◇文章問題の克服（読解力の向上）
- ◇低学力層児童の底上げ
- ◇活用力の向上

取組1 授業

授業中に、「話し合い」活動を位置づける

- ◇考えさせたいことや付けたい力を明らかにした「話し合い」活動を位置づける。
- ◇ペアやグループなど形態を工夫したり、タブレット等ICTを活用したりして、話し合い活動を通して考えを広げ深める。



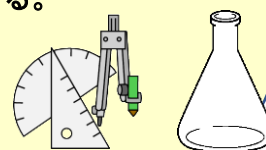
授業の終末に、「書く」活動を位置づける

- ◇まとめ・振り返りに「書く」活動を位置づける。
- ◇条件をつけた「書く」作業とする。
条件は字数・キーワード等、学級の課題解決に即したものとする。
- ◇支援を要する児童には、事前にヒントカード等を準備しておく。



授業の終末に、学習内容の定着及び活用力の向上を図る活動を位置づける

- ◇データベースプリント・過去問題を活用する。
- ◇支援を要する児童は、学習内容の定着を図るプリントに取り組ませる。
データベースプリント（たしかめ等）
必要に応じて個別指導を行う。
- ◇活用問題に自主的に取り組ませる。
データベースプリント（チャレンジ・ハイレベル）・活用問題



取組 2 八幡塾

学級担任とサポート教員との連携した指導体制の構築

- ◇毎週火曜日 1・2年：14：20～14：40
3～6年：15：10～15：30
- ◇「活用力」の向上に特化した学習とする。
- ◇県・国の学力テストに応じた問題（活用問題）を解かせる。
- ◇進め方：①問題を解く 5分
②ペアで○付け・教師の解説 5分
③ペアで教え合い 10分
④類似問題を解く
- ◇担任とサポート教員の複数体制で指導にあたる。
- ◇必要に応じて、放課後の個別指導を行う。



取組 3 スキルタイム

課題克服を目指した短時間での指導

- ◇毎週金曜日 8：00～8：15
短時間（15分間）なので、課題克服を目的に取り組む内容を精査する。
- ◇基礎的内容の定着を図る学習プリントに取り組みさせる。
- ◇担任とサポート教員の複数体制で指導にあたる。

取組 4 NIE 新聞を活用した学習活動

NIE 新聞を活用して学習活動を研究し取組む

- ◇新聞ワークシート
 - ・毎週月曜日 8：00～8：15
 - ・週末課題の解説
- ◇スピーチ
 - ・朝の会等で新聞記事の感想を発表する。
 - ・1週間に5名が発表する。
- ◇広報新聞への感想書き
 - ・広報委員会の新聞記事を活用した掲示物に対する感想を付箋に書いて貼る。



取組 5 家庭学習・家庭読書

保護者と連携した家庭学習と家庭読書

- ◇年度始めに確認した課題を計画的に与える。
 - ・国語：「文章の読み取り」⇒データベース読み取りプリントの活用
 - ・算数：「文章問題」⇒データベースまたは過去問題の活用
- ◇家庭学習強化週間
 - ・PTA研修部と連携して実施する。
 - ・提出率と保護者のコメントをまとめ、広報紙に掲載する。
- ◇家庭読書（ファミ読）
 - ・PTA研修部と連携して実施する。

